

令和7年度 学生募集要項(特別選抜)

【医学科】 総合型選抜(北海道特別選抜)

【医学科】 学校推薦型選抜(道北・道東特別選抜)

【看護学科】 学校推薦型選抜



旭川医科大学医学部

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

【旭川医科大学の求める学生像】

I 医師・看護職者としての適性

- 全ての生命の尊厳を重んじる学生
- 社会的規範・道徳に沿って、自らの行動を律することができる学生
- 他者を尊重し、他者を思いやる心を持つ学生
- 多様な人々と良好な関係を築くことができる学生
- 幅広い教養を身につける努力をしている学生
- 最新の知識や技術を身につけるため、学び続ける学生
- チーム医療を実践するための素養を備えた学生

II 地域社会・国際社会への関心

- 自らの居住地域及びその住民に対して愛着を持つ学生
- 自らが所属する地域共同体のみならず、国際的視野を持ち、社会全体に貢献する志を有する学生

III 自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力

- 直面する問題に対し、広く世界を俯瞰し、自らが持つ知識・技能を論理的に応用することで、的確に課題を発見し、解決しようと行動できる学生

【入学者に求める資質等】

（関心・意欲・態度）

将来医師・看護職者として社会に貢献する高い志を持ち、他者に配慮し、自らを律して行動できる人

（知識・技能）

医学又は看護学を学ぶために必要な基礎学力を有し、課題発見能力・応用力を備えた人

（思考力・判断力・表現力）

課題を発見し解決するための基礎となる論理的な思考力・判断力を備え、高度なコミュニケーション能力の基礎となる教養と口頭・文章表現力を持つ人

（主体性・多様性・協働性）

高等学校等での総合学習や課外活動などを通じて周囲の人と良好な関係を築くことができる協調性を備え、多様な人々と協働するための自己分析能力や、主体的な活動の経験を有する人

高等学校等までの各教科において、以下の能力を身につけていることを望みます。

（国語）

良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

（地理歴史・公民）

一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること

（数学）

基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に考察できるとともに、数学的論拠に基づいて判断できること

（理科）

身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること

（英語）

将来国際レベルで学術情報の収集・発信を行うことができるよう、英語の内容を正確に理解し、身近な話題や興味関心のあるテーマについて自らの考えを適切に表現できること

（情報）

情報と情報技術を活用するための技能を習得するとともに、様々な事象に対する問題発見及び解決に向けて、情報技術を適切に活用できること

【入学者選抜の基本方針】

各選抜区分における選抜方法及び主要評価項目は以下のとおりです。

選抜区分	選抜方法	評価項目				特記事項	
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	関心・意欲・態度	主体性・多様性・協働性		
医学科	一般選抜 (前期日程、後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。	
		個別学力検査	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	総合型選抜 (北海道特別選抜)	大学入学共通テスト	○	○		学力等とともに、医学の分野で北海道の医療及び社会に貢献する強い意欲を持っている者を選抜する。	
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	学校推薦型選抜 (道北・道東特別選抜)	大学入学共通テスト	○	○		学力等とともに、北海道の上川中部を除く道北、道東並びに北空知及び中空知地域における医療に貢献する強い意欲がある者を選抜する。	
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	私費外国人留学生選抜	個別学力検査	○	○		出身学校が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績を総合的に評価する。	
		面接試験			○		○
	第2年次編入学	個別学力検査	○	○		大学等での学修及び社会経験により身につけた資質等を評価する。学力等とともに、北海道の地域医療を理解し、北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。	
		面接試験			○		○
	看護学科	一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。
			小論文試験	○	○		
			面接試験及び調査書等			○	
		一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。
			面接試験及び調査書等			○	
学校推薦型選抜		面接試験及び調査書等	○	○	○	○	能力及び適性等を総合的に評価するとともに、看護学に関する学修意欲が特に強く、将来は看護の専門分野における実務・指導に携わりたいことを決意している者を選抜する。
私費外国人留学生選抜		個別学力検査	○	○		出身学校が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績を総合的に評価する。	
		面接試験			○		○

本学のアドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に基づいて定めております。本学の教育目標・教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、[本学WEBサイトを参照してください。](#)

目次

1	入学定員・入試区分・募集人員・入試日程	1
2	総合型選抜（北海道特別選抜）（医学科）	2
3	学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）（医学科）	5
4	学校推薦型選抜（看護学科）	8
5	注意事項	10
6	合格発表	13
7	入学手続	13
8	学生納付金・奨学金	14
9	試験会場	15

添付書類

- 1 A票（志願票）
- 1 B票（写真票）・C票（受験票）・D票（入学検定料振込証明書台紙）
- 2 自己推薦書（自己活動の記録）
- 3 意思確認書
- 4-1 推薦書（医学科）
- 4-2 志望理由書（医学科）
- 5-1 推薦書（看護学科）
- 5-2 志望理由書（看護学科）
- 6-1 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 6-2 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 7 宛名票
- 8 検定料振込依頼書
- 9 大学入学共通テスト成績請求票貼付台紙

- I 入学願書等提出用封筒（角形2号）
- II 受験票送付用封筒（長形3号）
- III 入試区分シール

○一般選抜（前期日程・後期日程）、外国人留学生選抜の募集要項は別冊です。本募集要項には含まれておりません。
○この募集要項1冊につき1つの入試区分に出願できます。併願する場合、出願書類は入試区分ごとに必要ですので、本募集要項を入試区分ごとに取り寄せてください。

1 入学定員・入試区分・募集人員・入試日程

1. 入学定員

(名)

学 科	入学定員
医 学 科	95
看護学科	60

※ 編入学定員は含んでいません。

2. 入試区分・募集人員

(名)

学 科	入 試 区 分	募集人員
医 学 科	総合型選抜（北海道特別選抜）	40
	学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）	7
看護学科	学校推薦型選抜	10

【注意事項】

- (1) 総合型選抜（北海道特別選抜）と学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）の組合せのみ併願可能です。それ以外については認めていません。
- (2) 総合型選抜、学校推薦型選抜において合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。

3. 入試日程

- (1) 各入試区分の出願は、郵送でのみ受け付けています。
- (2) 各入試区分の出願期間最終日は、書類必着日を表し、当該日の17:00までです。

●総合型選抜（北海道特別選抜）（医学科）

出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日 時
令和6年 9月27日(金) ～ 令和6年10月 3日(木)	令和6年10月26日(土)	令和7年 2月12日(水) 17:00

●学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）（医学科）

出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日 時
令和6年11月 1日(金) ～ 令和6年11月 6日(水)	令和6年11月23日(土)	令和7年 2月12日(水) 17:00

●学校推薦型選抜（看護学科）

出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日 時
令和6年11月 1日(金) ～ 令和6年11月 6日(水)	令和6年11月23日(土)	令和6年12月 19日(木) 10:00

2 総合型選抜（北海道特別選抜）（医学科）

1. 趣旨

北海道には医師が不足している地域が多く存在し、本学卒業生が道内に残って活躍することが道民から強く求められています。そこで、北海道の地域医療に関心を持ち、医師としての適性ととともに、より本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿った北海道出身の学生に入学してもらいたいと願っています。

そのため、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜することとし、意欲、能力、適性、将来性等の視点から総合型選抜（北海道特別選抜）を実施します。

2. 出願資格及び要件

北海道に所在する高等学校^{*1}又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者（令和7年3月までに卒業見込みの者を含む。）で、令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験し、かつ、次の要件を満たすもの

- (1) 本学への志望動機が明確で、将来医学の分野で北海道の医療及び社会に貢献する強い意欲を持っている者
- (2) 本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿っていることを自己アピールできる者
- (3) 高等学校等における調査書の全体の評定平均値が4.0以上^{*2}の者で、高等学校等の学級担任教諭又は進路指導教諭等が本選抜の制度について説明し、意欲及び意思を確認できるもの
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者
- (5) 出願時に「地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書^[6-1]」を提出できる者

^{*1} 広域通信制高等学校を卒業又は卒業見込みの者については、高等学校の本部の所在地に関わらず、在学期間中、北海道に居住し、かつ北海道でスクーリングを受けていることを条件とする。

^{*2} 「評定平均値」は、高等学校等を卒業見込み又は修了見込みの者は第3学年1学期（二学期制の場合は第3学年前期）まで、卒業又は修了した者は第3学年修了時までのものとする。

【令和7年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

受験を要する教科・科目及び選択方法		科目数
国語	『国語』	1
地理歴史・公民	『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧倫理、旧政治・経済』から1科目	1
数学	『数学Ⅰ、数学A』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学Ⅰ・旧数学A』	2
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学Ⅱ・旧数学B』『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』から1科目	
理科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目	1
情報	『情報Ⅰ』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧情報』	1

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は6教科8科目です。本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。
なお、公民においては、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せの選択はできません。
- (3) 数学の科目において、『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。
また、数学の科目のうち『旧簿記・会計』又は『旧情報関係基礎』を選択解答できる者は、旧教育課程履修者であり、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者に限ります。
- (4) 外国語の『英語』を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100

点満点)とリスニング(100点満点)の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、『英語』を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディング(あるいは筆記試験)のみを利用します。

- (5) 旧教育課程履修者に対する経過措置として、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程から出題される科目を選択することができます。なお、新教育課程履修者は、旧教育課程から出題される科目を選択解答することはできません。
- (6) 令和6年度以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

3. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、自己推薦書、調査書、課題論文及び個人面接によって受験者の能力、北海道における医療に貢献する強い意欲及び適性等と令和7年度大学入学共通テストの成績を総合的に審査し判定します。

なお、大学入学共通テストの合計点(1250点満点)が「当該選抜試験の受験者の中央値以上」であった者を選抜の対象とします。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

なお、自己推薦書は、言語モデルAI(ChatGPTなど)の利用は認めませんので留意願います。

●本学の試験科目及び評価項目

試験科目	評価項目
課題論文	課題発見能力、論理的思考力・判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる。
個人面接	自己推薦書及び調査書等を参考にし、論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協働性、知識・技能、応用力等を問う。 特に、将来、医学の分野で北海道の医療及び社会に貢献する強い意欲を持っている者を選抜する。

●大学入学共通テスト及び本学試験科目の配点(本学の定める基準)

大学入学共通テスト						本学試験科目		合計点
国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	課題論文	個人面接	
200	100	300	300	300	50	200	200	1650

●課題論文のテーマ

最近の医学、医療、福祉及び社会一般の事象に関する内容とします。

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、本学の試験科目の得点の高い順とします。

●併願等について

- この総合型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜に出願することができます。
- 他の国公立大学・学部(部)の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は認められません。ただし、学校推薦型選抜(道北・道東特別選抜)との併願は可能です。
- 本学の学校推薦型選抜(道北・道東特別選抜)と併願している場合は、学校推薦型選抜(道北・道東特別選抜)での選抜を優先し、その後、総合型選抜(北海道特別選抜)の選抜を行います。

4. 試験日・試験時間

試験日	科目等	時間
令和6年10月26日(土)	集合時間	受験票発送時にお知らせします。
	諸注意	
	課題論文	9:30 ~ 11:30 (120分) 13:00 ~ 15:00 (120分)
	個人面接	8:45 ~

※ 課題論文は、午前・午後のどちらかの本学が指定した時間帯での受験となります。

5. 出願書類

出 願 書 類		注 意 事 項	確 認
志願票	添付書類：① A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3ヶ月以内に撮影したもの）	
写真票	添付書類：① B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3ヶ月以内に撮影したもの）	
受験票	添付書類：① C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
入学検定料振込証明書台紙	添付書類：① D票	志願者氏名を記入し、上記の検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
自己推薦書	添付書類：②	自己活動の記録を含む、4頁全てを提出してください。	
意思確認書	添付書類：③	在籍（又は卒業）高等学校の教諭が作成し、厳封したもの。この要項に同封の「調査書・意思確認書の作成について（依頼）」とともに確認者に提出してください。	
出身学校の調査書		厳封の上、封筒には「調査書在中」と明記してください。	
住民票等居住証明書		住民票等の在学期間中の北海道居住を証明できるもの。出願資格*1広域通信制の場合のみ、提出してください。	
卒後臨床研修確約・確認書	添付書類：⑥-1	地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書です。入試区分により添付書類は相違します。	
受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入し、指定された箇所に620円分の切手を、3枚程度で不足なく貼ってください。	
宛名票	添付書類：⑦	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

【注意事項】

- ① B票・C票・D票は切り離さないでください。
- P10の「5 注意事項」「3.出願書類について」も必ずお読みください。

6. 出願手続

●入学検定料

17,000円（銀行振込）

- 最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」（添付書類：⑧）により納入期間内に納付してください（必ず検定料収納印を受けてください）。株式会社ゆうちょ銀行及びATM（現金自動預払機）の利用はできません。
- 既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- 大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合でも、入学検定料は返還できません。

●検定料納入期間

令和6年 9月20日(金) ～ 令和6年10月 3日(木)

●出願方法

出願書類は本学所定の入学願書提出用封筒（添付書類Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず郵送にて本学に提出してください。なお、簡易書留でない場合は受理できません。

●出願書類提出先

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学事務局入試課

●受験票

試験日の5日前になっても受験票が届かない場合は、入試課までご連絡ください。

7. その他

- 合格発表についてはP13の「合格発表」に記載しています。
- 入学手続書類、入学金等詳細についてはP13の「入学手続」に記載しています。

3 学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）（医学科）

1. 趣旨

本学は、道北・道東地域における高度先端医療の提供と医療過疎の解消を期待し、設置された医療系単科大学です。この趣旨を踏まえて、本学の教育の理念で「地域医療に根ざした医療・福祉の向上に貢献する医療者を育てる。」ことを掲げ、地域医療に根ざした医療人を育成することを使命としています。北海道は札幌・旭川市周辺に医師が集中し、道北・道東地域では医療過疎が進む医師の偏在が社会的な問題となっています。この入試では、道北・道東等の出身者で、将来、当該地域における医療に貢献する強い意欲のある者を選抜することを目的としております。

2. 出願資格及び推薦要件

高等学校又は中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者（令和7年3月までに卒業見込みの者を含む。）^{*1}で、令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験し、かつ、次の要件を満たすもの

- (1) 生まれ育った地域^{*2}が、北海道の上川中部を除く^{*3}道北、道東^{*4}並びに北空知及び中空知^{*5}（以下「当該地域」という。）に該当し、将来、当該地域における医療に貢献する強い意欲がある者
- (2) 高等学校又は中等教育学校における調査書の全体の評定平均値が4.3以上^{*6}の者で、人物・学力ともに優秀かつ健康であり、学校長が責任を持って推薦できるもの
- (3) 高等学校等の学級担任教諭又は進路指導教諭等が本選抜の制度について説明し、意欲及び意思を確認できる者
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者
- (5) 出願時に「地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書⁶⁻²」を提出できる者

^{*1} 文部科学大臣が認定した在外教育施設を修了又は修了見込みの者を含む。

^{*2} 生まれ育った地域とは、志願者が小学校、中学校又は高等学校等のいずれかにおいて教育を受けた経験のある地域で、かつ、父母等（特別な事情がある場合は、祖父母等の保護者）が令和6年11月1日現在で継続して3年以上居住している地域をいう。

^{*3} 上川中部とは、旭川市、東神楽町、東川町、美瑛町、鷹栖町、比布町、愛別町、当麻町及び上川町をいい、二次医療圏として上川中部全体では、人口10万人当たりの医師数が全道平均を上回っているため、除外する。

^{*4} 道北、道東とは、宗谷、上川、オホーツク、釧路及び十勝の各総合振興局並びに留萌及び根室の各振興局をいう。

^{*5} 中空知とは、芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町及び雨竜町の各市町をいう。

^{*6} 「評定平均値」は、高等学校等を卒業見込み又は修了見込みの者は第3学年1学期（二期制の場合は第3学年前期）まで、卒業又は修了した者は第3学年修了時までのものとする。

【令和7年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

受験を要する教科・科目及び選択方法		科目数
国語	『国語』	1
地理歴史・公民	『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧倫理、旧政治・経済』から1科目	1
数学	『数学Ⅰ、数学A』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学Ⅰ・旧数学A』	2
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学Ⅱ・旧数学B』『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』から1科目	
理科	『物理』『化学』『生物』から2科目	2
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目	1
情報	『情報Ⅰ』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧情報』	1

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は6教科8科目です。本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。
なお、公民においては、『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せの選択はできません。
- (3) 数学の科目において、『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項

目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

また、数学の科目のうち『旧簿記・会計』又は『旧情報関係基礎』を選択解答できる者は、旧教育課程履修者であり、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者に限ります。

- (4) 外国語の『英語』を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、『英語』を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディング（あるいは筆記試験）のみを利用します。
- (5) 旧教育課程履修者に対する経過措置として、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程から出題される科目を選択することができます。なお、新教育課程履修者は、旧教育課程から出題される科目を選択解答することはできません。
- (6) 令和6年度以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

3. 推薦人員

本人の強い意欲に基づく学校長推薦とし、学校長が推薦できる人数に制限はありません。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、調査書、志望理由書、課題論文及び個人面接によって受験者の能力、当該地域における医療に貢献する強い意欲及び適性等と令和7年度大学入学共通テストの成績を総合的に審査し判定します。

なお、大学入学共通テストの合計点（950点満点）が「当該選抜試験の受験者の中央値以上」であった者を選抜の対象とします。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

なお、志望理由書は、言語モデル AI（ChatGPT など）の利用は認めませんので留意願います。

●本学の試験科目及び評価項目

試験科目	評価項目
課題論文	課題発見能力、論理的思考力、判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる。
面接	調査書及び志望理由書を参考にし、論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協働性、知識・技能、応用力等を問う。特に、将来、北海道の上川中部を除く道北、道東並びに北空知及び中空知地域における医療に貢献する強い意欲がある者を選抜する。

●大学入学共通テスト及び本学試験科目の配点（本学の定める基準）

大学入学共通テスト						本学試験科目		合計点
国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	課題論文	個人面接	
200	100	200	200	200	50	300	300	1550

●課題論文のテーマ

最近の医学、医療、福祉及び社会一般の事象に関する内容とします。

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、本学の試験科目の得点の高い順とします。

●併願等について

- (1) この学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜に出願することができます。
- (2) 国公立大学・学部への学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部等に限られています。
- (3) 他の国公立大学・学部の総合型選抜との併願は認められません。ただし、本学の総合型選抜（北海道特別選抜）との併願は可能です。
- (4) 本学の総合型選抜（北海道特別選抜）と併願している場合は、学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）での選抜を優先し、その後、総合型選抜（北海道特別選抜）の選抜を行います。

5. 試験日・試験時間

試験日	科目等	時間
令和6年11月23日(土)	集合時間	9:00 まで
	諸注意	9:20 ~ 9:30 (10分)
	課題論文	9:30 ~ 11:30 (120分)
	個人面接	12:40 ~

6. 出願書類

出願書類		注意事項	確認
志願票	添付書類：① A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3ヶ月以内に撮影したもの）	
写真票	添付書類：① B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3ヶ月以内に撮影したもの）	
受験票	添付書類：① C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
入学検定料振込証明書台紙	添付書類：① D票	志願者氏名を記入し、上記の検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
意思確認書	添付書類：③	在籍（又は卒業）高等学校の教諭が作成し、厳封したもの。この要項に同封の「調査書・意思確認書の作成について（依頼）」とともに確認者に提出してください。	
推薦書	添付書類：④-1	出身学校長が作成し、厳封したもの。この要項に同封の「推薦書の作成について（依頼）」とともに出身学校長に提出してください。	
志望理由書	添付書類：④-2	この要項に同封の所定の用紙を使用してください。	
出身学校の調査書		厳封の上、封筒には「調査書在中」と明記してください。	
住民票等居住証明書		住民票等の保護者の居住を証明できるもの	
卒後臨床研修確約・確認書	添付書類：⑥-2	地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書です。入試区分により添付書類は相違します。	
受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入し、指定された箇所に620円分の切手を、3枚程度で不足なく貼ってください。	
宛名票	添付書類：⑦	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

【注意事項】

- ① B票・C票・D票は切り離さないでください。
- P10の「5 注意事項」「3.出願書類について」も必ずお読みください。
- 出身高等学校等が生まれ育った地域以外の場合は、小学校又は中学校の教育を受けた地域が生まれ育った地域であることを証明するもの（例：卒業証書の写し、成績通信簿の写し等）を添付してください。

7. 出願手続

●入学検定料

17,000円（銀行振込）

- 最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」（添付書類：⑧）により納入期間内に納付してください（必ず検定料収納印を受けてください）。株式会社ゆうちょ銀行及びATM（現金自動預払機）の利用はできません。
- 既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- 大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合でも、入学検定料は返還できません。

●検定料納入期間

令和6年10月25日(金) ~ 令和6年11月 6日(水)

●出願方法

出願書類は本学所定の入学願書提出用封筒（添付書類等：Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず郵送にて本学に提出してください。なお、簡易書留でない場合は受理できません。

●出願書類提出先

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学事務局入試課

●受験票

試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、至急本学入試課まで連絡してください。

8. その他

- 合格発表についてはP13の「合格発表」に記載しています。
- 入学手続書類、入学金等詳細についてはP13の「入学手続」に記載しています。

4 学校推薦型選抜（看護学科）

1. 趣旨

本学では、他者を思いやる心を持ち、看護学に対する学修意欲が特に高い学生を教育し、将来は看護の専門分野における実務・指導に携わる看護職者に育成したいと考えています。

そのためこの選抜では、現在、高等学校等で学んでいる生徒の中から、学校長が上記の趣旨に沿っていると責任を持って推薦する者の中から選抜を行います。

2. 出願資格及び推薦要件

高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者で、次の要件を満たす者

- (1) 高等学校又は中等教育学校における調査書の全体の評定平均値が4.0以上^{*1}の者で、人物・学力ともに優秀でかつ健康であるもの
- (2) 本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿っていると学校長が責任をもって推薦できる者
- (3) 看護学に対する学修意欲が特に高く、将来は看護の専門分野における実務・指導に携わることを決意している者
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者

^{*1} 「評定平均値」は、第3学年1学期（二期制の場合は第3学年前期）までのものとする。

3. 推薦人員

高等学校長又は中等教育学校長が推薦できる人数は、1校につき2名以内とします。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学校長の推薦書、調査書、志望理由書及び面接試験によって受験者の能力及び適性等を総合的に審査し、判定します。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

なお、志望理由書は、言語モデル AI（ChatGPT など）の利用は認めませんので留意願います。

●本学の試験科目及び評価項目

試験科目	評価項目
集団面接	論理的コミュニケーション能力、課題発見能力、協働性、知識・技能、応用力等を問う。
個人面接	学校長の推薦書、調査書及び志望理由書を参考にし、論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協働性、知識・技能、応用力等を問う。 特に、看護学に関する学修意欲が特に強く、将来は看護の専門分野における実務・指導に携わることを決意している者を選抜する。

●配点

集団面接	個人面接	合計点
600	300	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、集団面接の評価点の高い順とします。

●併願等について

国公立大学・学部への学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部等に限られています。

5. 試験日・試験時間

試験日	科目等	時間
令和6年11月23日(土)	集合時間	8:15 まで
	諸注意	8:40 ~ 8:55 (15分)
	集団面接	9:00 ~
	個人面接	12:40 ~

6. 出願書類

出願書類		注意事項	確認
志願票	添付書類：① A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3ヶ月以内に撮影したもの）	
写真票	添付書類：① B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3ヶ月以内に撮影したもの）	
受験票	添付書類：① C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
入学検定料振込証明書台紙	添付書類：① D票	志願者氏名を記入し、上記の検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
推薦書	添付書類：⑤-1	出身学校長が作成し、厳封したもの。この要項に同封の「推薦書・調査書の作成について（依頼）」とともに出身学校長に提出してください。	
志望理由書	添付書類：⑤-2	この要項に同封の所定の用紙を使用してください。	
出身学校の調査書		厳封の上、封筒には「調査書在中」と明記してください。	
受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入し、指定された箇所に620円分の切手を、3枚程度で不足なく貼ってください。	
宛名票	添付書類：⑦	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

【注意事項】

- ① B票・C票・D票は切り離さないでください。
- P10の「5 注意事項」「3.出願書類について」も必ずお読みください。

7. 出願手続

- **入学検定料** 17,000円（銀行振込）
17,000円
 - ・最寄りの金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」（添付書類：⑧）により納入期間内に納付してください（必ず検定料収納印を受けてください）。
 - 株式会社ゆうちょ銀行及びATM（現金自動預払機）の利用はできません。
 - ・既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- **検定料納入期間** 令和6年10月25日(金) ~ 令和6年11月6日(水)
- **出願方法** 出願書類は本学所定の入学願書提出用封筒（添付書類Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず郵送にて本学に提出してください。なお、簡易書留でない場合は受理できません。
- **出願書類提出先** 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学事務局入試課
- **受験票** 試験日の5日前になっても受験票が届かない場合は、入試課までご連絡ください。

8. その他

- (1) 合格発表についてはP13の「合格発表」に記載しています。
- (2) 入学手続書類、入学金等詳細についてはP13の「入学手続」に記載しています。

9. 看護学科における選択課程について

本学看護学科では、卒業時に看護師の国家試験受験資格を取得できるほか、保健師・助産師の国家試験受験資格のどちらかを、学内での選考試験を経て取得できる選択課程を設けています。

選択課程の履修等の条件は、以下のとおりとなっております。

履修可能人数	保健師課程：12名程度、助産師課程：6名程度
選考試験	卒業後すぐに保健師・助産師として就職を希望する学生を対象に、第3学年の3月下旬に試験を実施し、志望理由書や第3学年までの学業成績、各課程志望者にふさわしい能力・適性・学習意欲が備わっているかを考慮し、選考します。
修了要件	選択課程を修了するためには、通常の卒業要件単位（124単位）のほかに所定の単位を修得することが必要です。

5 注意事項

1. 大学入学共通テスト成績請求票について

医学科を受験する場合、この要項に同封の「大学入学共通テスト成績請求票貼付台紙（添付書類9）」に、以下のとおり令和7年度大学入学共通テスト成績請求票を貼付し、必要事項を記入したうえで、提出期限までに「簡易書留」扱いで本学入試課に必ず郵送してください。

- (1) 必要となる大学入学共通テスト成績請求票
「国公立推薦用」と「国公立総合用」の2枚
- (2) 提出期限
令和7年 1月 6日(月)17:00まで（必着）

2. 一般選抜への出願について

- 医学科を受験し不合格となった場合に備え、本学を含め他の国公立大学・学部が実施する一般選抜に出願することができません。ただし、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、出願する大学の指示に従ってください。
- 本学の一般選抜を受験しようとする場合は、令和6年10月に発表予定の「令和7年度学生募集要項（一般選抜）」を参照のうえ、あらためて出願してください。

3. 出願書類について

- 全般
 - 各提出書類の記載内容に相違がないよう、十分に注意・確認をしてください。
 - 出願書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。
 - 太線内の各項目を、黒のボールペンか黒インクを使用して、楷書で丁寧に記入してください。なお、※印の欄は記入しないでください。
 - 一旦受理した書類は、いかなる理由があっても返却できません。
 - 出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に本学へ必着するよう提出してください。
 - 志願票、写真票に貼付する写真（縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、脱帽のもの）は、出願日前3ヶ月以内に撮影のものをを用い、裏面に氏名を明記したうえで指定欄に貼付してください。
 - 氏名、生年月日は、戸籍上のものを記入してください。
 - 改姓（名）等により調査書等の氏名が異なっている場合は、改姓（名）をした日付と新旧姓（名）を、志願者本人が記した書面（様式任意）を添付してください。
 - 訂正する場合は、二重線で消し、余白部分に正しく記入してください。訂正印は必要ありません。
 - 記入事項は、省略しないで正確に記入してください。

- ・出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。また、学校推薦型選抜の場合は、翌年度以降、当該高等学校又は中等教育学校からの推薦を受けないことがあります。
- 志願票
 - ・本人の連絡先欄の住所は、出願後の照会に必要なため、変更があった場合は直ちに申し出てください。
- 自己推薦書（総合型選抜）
 - ・自分がアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿っていることについて、①思うようになった経緯を含めて、②具体的事例・活動等を例に挙げ（次項参照）、論理的かつ明確に記載してください（具体的な学生像すべての内容について沿っているかを記載する必要はありません。自分が特にアピールできる部分のみ、記載してください）。また、③将来、あなたが北海道で医師として地域医療にどのように貢献しようとしているのかを記入してください。
 - ・「具体的事例・活動等」として高等学校までのあなたの活動（学業活動または課外活動、自分が努力してきたこと等）があれば、それらを例に挙げて、記載してください。多方面での活動があるなら、それを記載しても結構です。詳細については、4ページの「自己活動の記録」の該当する欄に記入し、そこから引用してください（自己推薦書の中で詳細を述べる必要はありません）。また、特に該当がない場合、および自己推薦書の中で引用する必要がない場合は、「自己活動の記録」は記入しなくても構いません。
- 意思確認書
 - ・高等学校等の学級担任教諭又は進路指導教諭等が本選抜の制度について説明し、志願者の意欲及び意思を確認のうえ作成し、厳封したものとします。
 - ・学級担任教諭が転勤等で不在の場合は、志願者の学生生活全般を良く知り得る教諭とします。
- 宛名票
 - ・宛名票の住所は、選抜結果通知、入学手続書類送付に使用しますので、志願者本人と確実に連絡がとれる住所を記入してください。
 - ・なお、志願者本人の連絡先の住所と異なる場合は、この住所の世帯主氏名も併せて記入してください。

4. 受験について

- 試験場及び試験室への入室時間
 - ・各入試とも、受験票に記載された指定の時間までには、案内掲示等に従い試験室に入室してください。
 - ・学力試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。
 - ・面接試験は、面接集合時間までに入室していない場合は、原則として受験できません。
 - ・入試区分によっては、入室時間になるまで、受験者控室又は指示された場所で待機してもらう場合がありますので、案内掲示等に従ってください。
- 昼食
 - ・試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。昼食は各自持参してください。
- 持物
 - ・試験当日は、受験票を必ず持参してください。受験票裏面には、「受験者心得」が記載されているので、よく読んでおいてください。
 - ・受験票を紛失又は忘れた場合は、試験室へ入室する前に、係員へ申し出てください。
 - ・各入試とも、試験当日は筆記用具を持参してください。上履きは必要ありません。
- 試験に関する注意事項
 - ・携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません（昼休みも含む）。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となることがありますので、十分に注意してください。
 - ・各入試とも試験中は、鉛筆、シャープペンシル（芯及び芯ケースを除く）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの）、受験票及びその他本学が指定したものの以外を机の上に置くことはできません。
 - ・受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。
 - ・試験科目の1科目でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目の受験も認めません。
 - ・学力試験途中の退室は認めません。また、試験終了後も、答案等の確認が完了し、監督者の指示があるまでが帰宅できません。帰路の公共交通機関等の利用計画は、余裕をもって立ててください。
 - ・宿泊施設については、本学では斡旋しておりませんので、最寄りの旅行代理店等にお問い合わせください。
 - ・災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学WEBサイト（裏表紙の問合せ先参照）に情報を随時掲載して連絡しますので、あらかじめご承知おき願います。
 - ・志願者が、学校保健安全法で出席の停止が定められている学校感染症（第二種：新型コロナウイルス、麻疹、風疹、インフルエンザなど）に罹患し治療していない場合、入学試験の受験はできませんのでご注意ください。

5. 受験に際し、特別な配慮を希望する方へ

疾病・負傷や身体障がいのために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別な配慮を希望する方は、出願期間開始日の2週間前までに、配慮申請書（様式指定）に、医師の診断書等を添付して本学入試課にご提出をお願いいたします（申請書類等は本学ホームページに掲載しています）。

https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/exam/faculty_special_consideration/

申請内容を確認のうえ、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。内容によっては、受験上の配慮が十分に提供できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、入学後の学習や学生生活などについては通年で相談に応じています。

※申請期限後、怪我等により急遽特別な配慮を要する事由が生じた場合は、直ちに本学入試課まで申し出てください。

特別な配慮の対象となる障がい等の程度

区分	障がい等の程度
視覚障がい	・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者又は視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者
聴覚障がい	・両耳の平均聴カレベルが60デシベル以上の者
肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者
病弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発達障がい	・学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
その他	・上記以外で特別な配慮を必要とする者

※日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や特別な配慮との関係から必ず事前に申請してください。

6. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、次のとおり、個人情報の保護に万全を期しています。

また、入学試験にかかる出願書類等及び入学に必要な関係書類が、志願者から提出された時点で、以下の内容について志願者本人から同意を得たものとみなします。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。また、医学科総合型選抜及び学校推薦型選抜で提出された「卒業臨床研修確約・確認書」については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、各入試区分での合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

7. 入学試験個人成績等の開示について

各入学試験の得点について、受験生本人からの申請に限り開示します。なお、申請に際しては、本学が実施する入学試験の受験票が必要となりますので、紛失しないよう、大切に保管してください。

- (1) 申請受付期間は試験実施翌年度の4月です。詳細は本学WEBサイトで案内いたします。
- (2) 本学WEBサイトの案内に従い、ダウンロードした申請書に記載して、必ず郵送で申請してください。

【入試成績の開示請求について】

https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/exam/result_disclosure/

8. 試験実施に関する情報及び問合せ先

試験実施に関する情報は、試験前日又は当日に本学WEBサイトで公開しますので、必ず確認してください。

【本学WEBサイト】 <https://www.asahikawa-med.ac.jp/>

【本学受験生サイト】 <https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/>

【ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー】

<https://www.asahikawa-med.ac.jp/guide/data/education/policy/>

【お問合せ先】

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

旭川医科大学事務局入試課入学試験係

TEL : 0166-68-2214 (直通)



6 合格発表

1. 合格発表

- (1) 合格者にはレターパックで「合格通知書」を郵送するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。また、学校推薦型選抜に限り、出身学校長宛にも判定結果を速達郵便で通知します。
- (2) 合格者には入学手続きに関する書類一式も併せて送付します。
- (3) 判定結果について、電話等による問い合わせには一切お答えできません。
- (4) 学校推薦型選抜（看護学科）の合格者を対象に入学前教育を実施しています。詳細は合格発表後にお知らせします。

7 入学手続き

1. 入学手続き

- (1) 各入試の合格者は、所定の期限までに入学料を納付し、入学手続きに必要な書類を提出し、入学手続きを完了してください。入学手続き期間内に手続きを完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 入学手続きに必要な書類等
 - ・ 本学の受験票
 - ・ 令和7年度大学入学共通テスト受験票
 - ・ 入学料の納付
- (3) 入学手続きに際しての留意事項
 - ・ 合格者は、入学辞退の許可を得た者を除き、本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者の対象となりません。
 - ・ 合格者が入学手続き完了後、当該高等学校等を卒業又は修了できなかった場合には、入学許可を取り消します。
- (4) 他大学に在籍している場合の入学手続きに際しての留意事項
 - ・ 本学入学の際、同時に他の大学にも在籍することは、少なくとも本学の修学目的は達成できないと判断されますので、入学時には「退学証明書」の提出が必要です。入学前までに在籍中の大学で退学の手続きを完了してください。退学証明書の提出時期や詳細については、本学入試課までお問い合わせください。
- (5) 学校推薦型選抜の合格者で、入学の確約に違約した場合には、翌年度以降、当該高等学校又は中等教育学校からの推薦を受理しないことがあります。

2. 入学辞退

合格した者で、特別の事態が生じ入学を辞退する場合は、「入学辞退願」(様式は任意)*1にその理由を付して、期日までに本学学長に願ひ出てください。この願ひ出により、相当な理由があると本学学長が認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。なお、入学手続完了後に入学を辞退した場合、納付した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還できません。

*1 学校推薦型選抜の合格者の場合は、推薦した学校長が署名・捺印した「入学辞退願」(様式任意)。

【入学手続期間及び辞退届提出期限】

学科	入試区分	入学手続期間	辞退届提出期限
医学科	総合型選抜(北海道特別選抜)	令和7年 2月13日(木) ~ 令和7年 2月19日(水)	令和7年 2月19日(水)
	学校推薦型選抜(道北・道東特別選抜)		
看護学科	学校推薦型選抜(看護学科)	令和6年12月19日(木) ~ 令和6年12月25日(水)	令和6年12月25日(水)

【注意事項】

- (1) 手続期間中、窓口での受け付けは、土日祝日を除く、平日の9:00~17:00です。
- (2) 手続期間の最終日は、書類必着日(窓口及び郵送)を表し、当該日の17:00までです。

8 学生納付金・奨学金

1. 学生納付金

- (1) 入学料 282,000円
- (2) 授業料 267,900円(前期分) 535,800円(年額)
 - ・上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
 - ・入学料の納付の時期は、入学手続時です。
 - ・授業料の納付の時期については、前期は4月、後期は10月です。ただし、入学日を含む期のみ、1か月遅くなります。なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。
 - ・入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
 - ・入学料及び授業料には免除及び徴収猶予等の制度があり、これに関する手続等については、合格者に別途通知します。
 - ・既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

2. 本学の奨学金貸与制度

医学科の学生で、他の奨学金(日本学生支援機構等)の貸与を受けても、なお特別な理由により、困窮度が高いと認められる学生に対し、経済的支援により学習に専念できる環境の整備を図るための奨学資金貸与制度があります。

3. 北海道医師養成確保修学資金貸与制度について

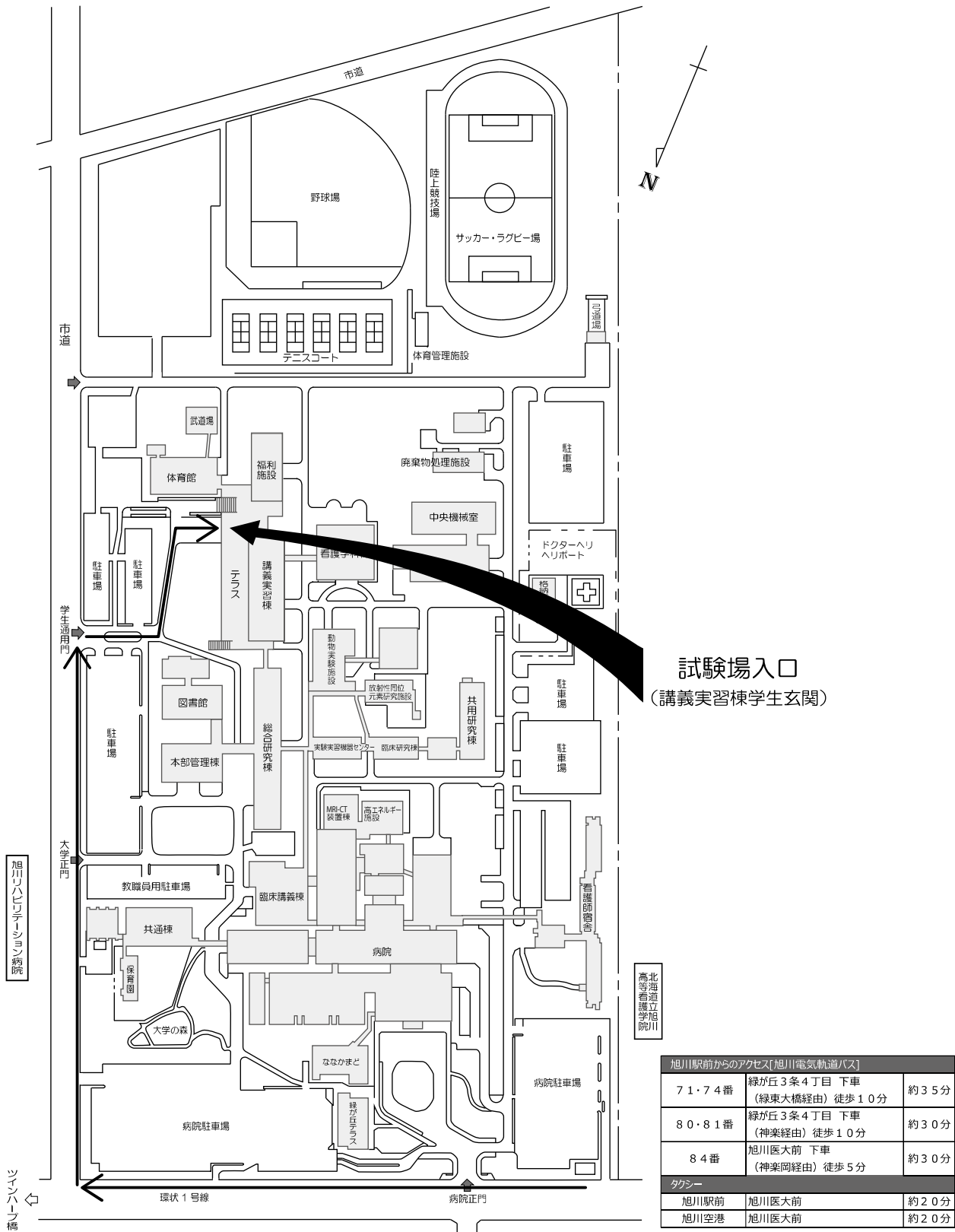
北海道では、将来医師が不足する地域に所在する公的医療機関等に勤務しようとする方に対し、その修学に必要な資金の貸付けを行い、もって地域医療を担う医師の養成及び確保を図ることを目的とした「北海道医師養成確保修学資金」の貸付を行っています。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※制度の詳細については、北海道地域医師連携支援センターのホームページをご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/ishikakuho/tiikiwaku.html>

9 試験会場



【注意事項】

- 受験者は試験当日以外、建物の中は立入禁止となります。受験者は必ず「試験場入口」から入場してください。
- 矢印(←)は、試験場入口までの徒歩による順路です。病院の入口等から入場した場合、迷う可能性がありますので、必ず上記順路で入場してください。
- 試験場入口の駐車場は、教職員駐車場となりますので、自家用車で来場される場合は本学病院駐車場をご利用ください。なお、30分まで無料ですが、30分を超え1時間まで200円、それ以降1時間毎に100円の利用料金がかかります。
- 本学までのアクセスについては、本学WEBサイトでご確認ください。

お問合せ先

旭川医科大学事務局入試課入学試験係
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
TEL : 0166-68-2214 (直通) (平日9:00~17:00)
<https://www.asahikawa-med.ac.jp/admission/>

